

動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2019
「機器デモ展示」出展のお願い

<http://www.tc-iaip.org/dia/2019/jp/>

DIA2019 実行委員会 委員長 齊藤 剛史
DIA2019 プログラム委員会 委員長 青木 公也

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

公益社団法人精密工学会・画像応用技術専門委員会では、他の関連学会・委員会との共同企画で毎年3月に「動的画像実利用化ワークショップ DIA」を開催しており、2019年は北九州国際会議場（福岡県北九州市小倉北区）で開催することになりました。

DIA (Dynamic Image processing for real Application) は実利用を目指す画像技術に関するワークショップであり、画像計測技術、センサ・カメラ技術、ヒューマン・マシン・インタラクション、ロボットビジョン、パターン認識、学習アルゴリズム、CG、VR、画像応用システムなど幅広い発表があります。特に、学術的研究に留まらず、「実利用化」を指向したワークショップとなっています。産学官の関連研究機関から70件を超える最新の研究・開発についての発表と、全国から200名を超える技術者、研究者、学生の参加者により、密度の濃いディスカッションが展開される予定です。

さて、DIA2019では例年同様、一般セッション（「インタラクティブセッション」および「オーラルセッション」）のほかに「機器デモ展示」を計画しております。「機器デモ展示」は、企業での開発研究、産学連携研究の成果として、製品そのものや、プロトタイプ機を展示していただくものです。また、今回も昨年同様、デモ展示に加えて、講演会場での**機器デモショートオーラル発表**と、**講演論文集への製品・技術の掲載（1ページ/1展示）**をいたします。

つきましては、ご出展いただける企業・団体を下記の内容で募集させていただきます。自社技術のPRは勿論、画像処理に関する最先端の技術動向を知り、全国から集まってくる画像処理研究者・技術者との懇親を深めることのできる絶好の機会かと存じます。是非、出展申込みのご検討をよろしくお願いいたします。

敬具

－ 記 －

イベント名：DIA2019 動的画像処理実利用化ワークショップ

主催者：公益社団法人 精密工学会・画像応用技術専門委員会

展示期間：2019年3月7日（木）、8日（金）の2日間

展示場所：北九州国際会議場（福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30）

提供設備：長机1台、椅子2脚、掲示用ブースボード（幅2540mm、奥行き1270mm、高さ1910mm）、AC100V、4A程度の電源

出展費用：1ブースにつき3万円（税込）

特典：①**機器デモショートオーラル展示**、②**講演論文集への製品・技術の掲載（1ページ/1展示）**、③**講演論文集1セットつき**、④**講演聴講（2名まで可）**、⑤**懇親会（2名まで可）**

申込方法：DIA2019のWebページからお申込みください。 <https://www.tc-iaip.org/dia/2019/jp/>

申込締切：2019年1月18日（金）

問合せ先（事務局）：画像応用技術専門委員会事務局 DIA2019 係

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 アドコム・メディア(株)内

TEL：03-3367-0571 FAX：03-3368-1519 e-mail：iaip@adcom-media.co.jp

問合せ先（企画元）：大分大学 理工学部 大城 英裕（実行委員会幹事）

TEL：097-554-7882, e-mail：ohki@oita-u.ac.jp

以上